

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みはできません。携帯電話・スマートフォンは必ず電源を切るかマナーモードにして下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」「祝祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わった途端に退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。
- 許可なく礼拝を録画・録音することはご遠慮ください。

礼拝奉唱の紹介

青山キャンパス 5月2日(火) ゴスペル・クワイア
曲名 “When I Think about the Lord” (J. Huey 作曲)

「キリスト教活動のしおり」を参照ください

宗教センターのホームページに「キリスト教活動のしおり」を載せました。
参照いただき諸活動について参加ください。

URL : <https://www.aoyamagakuin.jp/outline/christ/relation.html>

QRコード▶



メンバーを募集しています

聖歌隊

学内外での礼拝奉仕をはじめとする音楽活動に携わっています。
YouTubeに紹介動画や歌唱動画をアップしていますので、ぜひご覧ください！
近況は主にTwitterで発信していきます。
お問い合わせはGmail、TwitterのDMや質問箱にて受付中です。

URL : <https://sites.google.com/site/faguchoir/>



ハンドベル・クワイア

☆音色の美しさから「天使の歌声」と呼ばれる
☆1つのベルにつき一つの音しか鳴らせない=技術以上にチームワークが大切！
☆隊員のほとんどが初心者なので音楽経験がなくても大丈夫♪
興味のある方はSNSなどでご連絡ください♪お待ちしております！

URL : https://twitter.com/agu_handbell



宗教センター問合せメールアドレス : agcac@aoyamagakuin.jp

青山学院大学礼拝週報

2023. 5. 1.

復活節第4週

No. 5

青山学院の歩み [5]

ドーラ・E・スクーンメーカー
(Dora E. Schoonmaker)

スクーンメーカーはニューヨーク州の出身で、若くして小・中学校の教師をしていましたが、外国伝道の使命を感じて、単身赴任して日本人のために宣教することを決意し、1874(明治7)年10月、米国メソジスト監督教会から日本への最初の婦人宣教師として派遣されました。わずか23歳という若さでした。彼女は来日すると、さっそく不眠不休の努力を開始し、一カ月後には早くも麻布本村町に一軒の家を間借りして学校を開くに至りました。11月16日のことで、校名を「女子小学校」と称しました。これが青山学院の源流の一つであり、学院はこの11月16日をもって創立記念日としています。



今年度の主題聖句

私たちは、見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。
見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に存続するからです。

(コリントの信徒への手紙 二 第4章18節)

今週の聖句

「主を畏れることは知識の初め。」(箴言 第1章7節)

解説：思いがけない出会い、偶然目にした美しい景色、驚きの中立ちすくんでしまうような経験はなかったでしょうか。人の力を超えた不思議な世界に触れたときに、思わず頭を下げ、手を合わせたくなる、謙虚になる、それが畏れ of 感覚です。これを土台に学びを始めることで、私たちの知識は深みを増すはずでず。また傲慢にならず学びを進めていくことができるのです。まさに「畏れ」こそが健全な「知識」を約束します。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

5月1日(月)

説教 八木 隆之
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (灰色) 436(1,2節)
聖書 マルコ 7:20～23
(新73頁)
説教 「インサイドアウト」
祈禱
讃美歌 (灰色) 436(3,4節)
祝禱
後奏

5月2日(火)

説教 島田 由紀
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 身崎真理子
招詞
讃美歌 (灰色) 18(1節)
聖書 詩編 59:17,18
(旧876頁)
奉唱 ゴスペル・クワイア
説教 「希望の足台」
祈禱
頌栄 (灰色) 29
祝禱
後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時30分～19時)

夕礼拝

5月2日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 ルカ 9:46～48
(新122頁)

メッセージ

「『悪魔』を生む呪文を
教えます」

塩谷 直也
(大学宗教主任)

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

5月1日(月)

司会 森 幸穂
説教 北川 正弥
(代々木中部教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (灰色) 497
聖書 マタイ 10:23
(新18頁)
説教 「主イエスは言った、
『逃げていい』と」
祈禱
頌栄 (灰色) 28
祝禱
後奏

5月2日(火)

奨励 David Reedy
(学院宣教師・理工学部教授)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (灰色) 470
聖書 ヨハネ 14:5～14
(新192頁)

奨励 「信仰」
祈禱
頌栄 (灰色) 24
黙禱
後奏

5月3日(水)

(憲法記念日)

5月3日(水)

(憲法記念日)

5月4日(木)

(みどりの日)

5月5日(金)

(こどもの日)

5月4日(木)

(みどりの日)

5月5日(金)

(こどもの日)

聖書(旧):旧約聖書
聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21
讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編